

編集後記

韓国の大学で職を得て約4年が経ちました。最初は講義の準備で手一杯でしたが、ようやくそれにも慣れて研究も進むようになってきました。どの講義も初めて担当する学期は、経験不足のため満足な講義を行えませんでした。及第点以上の講義を行うには、同じ講義を3学期は経験してその都度改善をしていかないと難しい気がします。講義は教える側が一番学べるということも教員になって初めて知りました。学生のときに十分に理解できなかった数学・物理・化学のいくつかの分野が理解できるようになり、研究の幅も広がりました。

講義をしていると、学生が寝たり退屈そうにしている様子が目につきます。同僚によると、授業中や会議中に寝るのは日本人と韓国人だけだそうです。いずれの国も睡眠の重要性を軽視しており基本的に睡眠不足な人が多いので、退屈な内容や難しい内容になると耐えられず簡単に落ちてしまうのではないかと思います。学生のときは気が付きま

せんでしたが、これは教える側としては結構凹むので、気落ちして講義の質が下がっている部分もある気がします。居眠りをしたときに「人に迷惑をかけていない」と強弁してしまっていますが、実際は講義・会議の雰囲気悪くしたり教員の意欲を下げたりするのでかなり迷惑です。

先日、同僚と講義中の居眠りについて話していたときに思い浮かべたのは、子どもの元気さと好奇心です。今、私には1歳の息子がいますがいつも驚くほど元気で好奇心旺盛です。その一因は、睡眠時間が十分にとれていることにあるのではないかと思います。「私も息子と同じぐらい寝れば活力・想像力が高まるかも!」と思ったりしています。実際、少し多めに寝ているときは、研究でも良いアイデアが浮かぶことが多くないですか?学会に参加するときや学会誌で何かを執筆するときは、飲み過ぎや夜更かしに注意し、十分な睡眠をとってから参加・執筆するようにしたいですね。(小田卓司)

プラズマ・核融合学会役員

会 長：小森 彰夫 副会長：吉田 善章(推薦委員長:学会賞,男女共同参画委員長) 白谷 正治(推薦委員長:研究助成)
常務理事：室賀 健夫(総務委員長)
理 事：浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 上田 良夫(年会運営委員会プログラム委員長)
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 小野 靖(年会運営委員長) 岸本 泰明(研究部会連絡委員長)
草間 義紀 久保 博孝(広報委員長) 坂本 瑞樹
佐々木浩一(企画委員長) 白神 宏之 豊田 浩孝
長谷川 晃 波多野雄治(編集委員長)
監 事：利根川 昭, 森田 純子

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：波多野雄治(富山大) 副委員長：坂本瑞樹(筑波大)
エディタ：金子俊郎(東北大), 坂本瑞樹(筑波大), 中村祐司(京大), 長友英夫(阪大), 小西哲之(京大), 酒井 道(滋賀県立大)
編集委員：安堂正己(量研機構), 石野雅彦(量研機構), 稲垣 滋(九大), 伊庭野健造(阪大), 太田貴之(名城大), 大西直文(東北大), 小田昭紀(千葉工大), 小田卓司(ソウル国立大), 神吉隆司(海上保安大), 古閑一憲(九大), 齋藤和史(宇都宮大), 佐々木徹(長岡技科大), 佐藤雅彦(核融合研), 清水昭博(核融合研), 須田善行(豊橋技科大), 高橋裕己(核融合研), 高橋光俊(助川電気工業), 龍野智哉(電通大), 近田拓未(静岡大), 仲野友英(量研機構), 西塚直人(NICT), 比村治彦(京都工繊大), 村上朝之(成蹊大), 八木重郎(核融合研), 八柳祐一(静岡大), 柳 長門(核融合研), 余語覚文(阪大), 渡邊裕樹(首都大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第93巻第2号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2017年(平成29年)2月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。